



国立病院機構 呉医療センター
地域医療研修センター講演会

日時 2024年10月1日(火)18:40~20:00
場所 呉医療センター
管理棟 4階地域医療研修センター 1・2

【定期講演】18:40~19:00

座長 呉医療センター 副院長 田代 裕尊

「婦人科がん治療の低侵襲化について」

講師 呉医療センター 産婦人科科長 熊谷 正俊



【特別講演】19:00~20:00

座長 呉医療センター 副院長 田代 裕尊

「産科/周産期医療の現状と課題」

講師 広島大学大学院医系科学研究科
産科婦人科学教授
工藤 美樹 先生



周産期医療とは、妊娠中、分娩、そして出生後の初期段階における母子の健康を守るための重要な医療分野である。

日本では周産期医療の質の向上が進んでおり、周産期死亡率と妊産婦死亡率はともに世界のトップクラスであり、母体と児にとって最も安全な国である。一方で、地域による医師の偏在や少子化などの影響から、周産期医療システムそのものも大きく転換する必要が求められている。日本の周産期医療がさらに進展するためには、地域間の医療格差の是正、医療スタッフの教育の強化、さらなる研究と技術革新が必要である。また、母子の健康を支えるための社会全体でのサポート体制の構築も重要である。これらにより、より多くの母子が安全で健康な周産期を迎えられることを目指す必要がある。

本講演では、わが国の周産期医療の現状と課題について解説する。

◆当講演会は、院内外を問わず、医療関係者すべての方を対象とさせていただきます。お気軽にご参加ください。

連絡先 〒737-0023 呉市青山町3番1号
国立病院機構呉医療センター 管理課
TEL (0823) 22-3111 ホームページ: <https://kure.hosp.go.jp>



思いやりのある
やさしい誠実な医療を
提供します

